

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009那第68号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成21年6月26日 11時15分ごろ	
発生場所	沖縄県多良間村普天間港 (概位 北緯24°38.7′ 東経124°43.3′)	
事故等調査の経過	平成21年8月14日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	旅客船 フェリーたらまゆう、457トン	
船舶番号、船舶所有者等	140555、合資会社多良間海運	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	ランプウェーが船内側に曲損 岸壁のコンクリートが剥離	
事故等の経過	本船は、船長ほか7人が乗り組み、旅客1人を乗せ、普天間港において着岸作業中、右舷船首方から強風を受けて右舷船首にとっていたホーサーが切断し、平成21年6月26日11時15分ごろ、船尾が岸壁に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南、風力 7 海象：うねり なし	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、普天間港において着岸作業中、強風を受けたことにより、右舷船首にとっていたホーサーが切断したため、その反動で船尾が岸壁に衝突した可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が普天間港において着岸作業中、強風を受けてホーサーが切断したため、岸壁に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	